



ネット出願の基本

ネット出願の基本パターンを整理するので参考に。ただ、各大学・学部によって具体的な手順ややり方は異なってくるので、あくまでも一つの参考として、各自で志望大学について調べ、早めに準備を進めてほしい。

*

- 1 各大学のホームページにアクセスする。
○単に覗いてみるならスマホでもイイが、多くの場合、出願書類郵送用の宛名ラベルや、受験票そのものを印刷する場合もあるので、プリンターに接続されているパソコンからアクセスすること。
↓
- 2 出願登録する。
○その際、必要なパソコン環境やメールアドレスに関する注意もあるので、内容を入力だけでなく、しっかり確認すること。メールアドレスは、迷惑メール防止などの設定がされていると、大学からの確認メールが受けとれなくなり、あたふたすることになるので要注意。
↓
- 3 入学検定料の支払い方法を選択し、支払いを行う。
○(1)コンビニからの入金 (2)ゆうちょ銀行や銀行ATMからの入金 (3)ネットバンキングでの入金 といった方法が選べるので、保護者の方と事前に相談しておこう。なお、(1)(2)の場合は、入金時の明細書を保存しておくこと。
○入金が確認されると、その後の郵送時に必要となる「出願確認票」や「郵送宛名ラベル」が印刷できるようになる。
↓

- 4 必要書類を準備し、「速達・簡易書留郵便」で郵送する。

○(1)その場で印刷したネット出願確認票 (2)出身高校の調査書 (3)写真(裏面に氏名を明記) (4)その他 といったところが一般的。写真に関しては、ネット出願時にデータとして送信した場合は必要ない。
○調査書は、12月6日に必要数を申請してもらって、1月8日に渡す予定。同じ大学の複数学部を受ける場合、同時に出願すると調査書は1通でよい場合が多い。ただし、後に追加して申し込むような場合は、また調査書が必要になる。
○ネットで出願したら終わりではないし、締め切り日もあるので、この部分の出願も余裕をもって済ませておくこと。

↓

- 5 受験票が届く。

*

繰り返すが、ネットで登録しただけでは出願したことにならない。必要書類を郵送して完了なので、注意すること。

昨年の担任団の先生のお聞きしたところ、特にトラブルはなかったとのことだが、ありがちなミスとしては、誤った情報を登録してしまって修正できずに困るとか(お金も戻ってこない)、ネット出願は24時間でも、お金の払い込みや書留郵便郵送は決められた時間内(郵便局の営業時間内)にしなければならないことを忘れていたとか、アドレスにフィルターがかかっている、大学からの返信が受け付けられなかったとかいったものがあるそう。何にしる、早めの準備が肝要である。